

## 令和8年度鳥獣被害対策クラウド整備委託業務公募型プロポーザル審査要領

令和8年度鳥獣被害対策クラウド整備委託業務に関するプロポーザルの審査に関する事項を次に定めます。

### 1 審査の対象となる事業者

審査は、次の各号をすべて満たす事業者を対象に行います。

- (1) 別途定める「令和8年度鳥獣被害対策クラウド整備委託業務公募型プロポーザル募集要領」(以下、「募集要領」という。)に規定する資格要件を満たす参加者
- (2) 募集要領に規定する期限内に、必要な書類のすべてを提出した参加者
- (3) 募集要領により、適正に書類を作成した参加者

### 2 審査の項目及び点数

総合点数は200点とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおりです。

- |                  |         |
|------------------|---------|
| (1) 業務に対する理解     | ( 25 点) |
| (2) 業務内容         | (125 点) |
| (3) 実施体制         | ( 20 点) |
| (4) 関連業務の実績      | ( 15 点) |
| (5) 経費見積         | ( 10 点) |
| (6) 県が推進する施策への取組 | ( 5 点)  |

### 3 審査委員会

参加者から提出された企画提案書に基づきプレゼンテーションを行う審査委員会を開催します。

#### (1) 日時、場所(予定)

令和8年6月23日(火)午後1時～(予定)

場所 高知県立公文書館 3階 会議室 (高知市丸ノ内1丁目1-1)

※ 提案件数によっては日時及び場所が変更になる場合があります。

#### (2) プレゼンテーション

- ① プレゼンテーションの時間は1社30分以内とします。
- ② プレゼンテーションの実施にあたっては、プロジェクター及びスクリーンを利用できます。  
なお、投影資料は企画提案書の内容と同一のものとします。
- ③ 順番は別途お知らせします。
- ④ 各社のプレゼンテーション終了後、審査委員からの質疑の時間を設けます。

### 4 審査の方法

- (1) 審査委員会では、提出された企画提案書と、審査委員会におけるプレゼンテーションに対する審査を行います。
- (2) 各審査委員は、プレゼンテーションと質疑の終了後、別紙「審査基準」に基づいて審査を行います。

- (3) すべての参加者の審査が終了したときには、各審査委員の審査結果を集計し、総合点数の60%以上を獲得している得点の高い者から順に候補者と次点者を決定します。総合点数の60%以上を獲得していない場合は、候補者又は次点者として選定しません。
- (4) 審査の結果、最高点の者が同点で2者以上ある場合は、経費見積が安価な者から順に候補者と次点者を選定します。

## 審査基準

審査の項目		審査の視点	配点	評価の基準	
(1) 業務に対する理解		・業務目的に対する理解があるか。	25		
(2) 業務内容	(A) 基本事項	・表示画面上の項目配置や色使い等、誰もが利用しやすいユニバーサルなデザインであるか ・利用者およびサービスを提供する管理者双方にとって、わかりやすい操作性が確保されているか。 ・各市町村が利用アカウントの設定 ・登録ができるか。 ・管理者が所属や個人ごとに管理アカウントの権限を設定できるか。	30		
	(B) 県庁 DB システムに対する業務	・地図上のメッシュ毎で鳥獣生息状況や防護柵の設置状況等を登録・編集・削除ができるか。 ・鳥獣生息状況、森林・農地面積、捕獲実績、被害状況等の各種データが検索できるか。 ・市町村入力システムで登録されたデータと県庁 DB システムのデータに大きな乖離があった場合にエラーまたは警告表示ができるか ・鳥獣被害予防アプリ「けものおと」と CSV 連携が可能か	30		
	(C) 県庁ダッシュボードに対する支援業務	・地図上でメッシュ毎の被害情報や獣種毎の捕獲情報、防護柵設置情報が可視化できるか。 ・マウス操作で地図を移動させたり、拡大・縮尺が行えるか。 ・年次/月次、鳥獣種別で表示切替	30		

	<p>が可能か。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被害額と捕獲数、被害額と対策費用等の比較分析が可能か。</li> </ul>			
(D) 市町村入力システムに対する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Web フォーム及び CSV により捕獲実績や被害情報、防護柵設置情報を登録・編集・削除・履歴管理できるか。</li> <li>・Web フォームでの入力において、画像ファイルや PDF ファイルなどのファイルのアップロードが可能か</li> <li>・鳥獣生息状況、森林・農地面積、捕獲実績、被害状況等の各種データが検索できるか。</li> <li>・財産管理台帳や有害捕獲確認書が Excel で出力可能か。</li> </ul>	35		
(3) 実施体制等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施体制や各担当者のスキル等が事業を実施するうえで適切か。</li> <li>・作業を円滑に進めるための体制が確保されているか。</li> <li>・事業実施スケジュールは無理なく組み立てられているか。</li> </ul>	20		
(4) 関連業務の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社の強み、アピールポイントが本業務に活用できるか。</li> <li>・これまでのシステム構築業務の実績は本業務に行かせるか。</li> </ul>	15		
(5) 経費見積	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施に必要な経費が見込まれているか。</li> <li>・効果的な事業実施が見込まれる経費配分となっているか。</li> <li>・令和9年度以降のランニングコスト等の必要経費を抑えられる提案になっているか</li> </ul>	10		

(6) 県が推進する施策への取組	・県内事業者(高知県内に本店を有する者)であるか	1		
	・「高知県ワークライフバランス推進企業」の認証を受けているか	3		
	・パートナーシップ構築宣言をしているか(共同提案(JV)の場合は全社が宣言しているか)	1		